

令和2年度 賀来小中学校

5,6年生における教科担任制の推進について

【目的】

小学校では、令和2年度から新学習指導要領が全面実施となり、「学びに向かう力」と「思考力・判断力・表現力」を育成するワンランク上の授業が求められています。

本校では、授業改善の方策の一つとして大切にしている「新大分スタンダード」に基づき、主体的・対話的で深い学びの実現を図っています。そのため教員が教科の内容や子どもの学びについて豊富な知識をもつことが必要です。また、授業準備を一層効率的に行い、教材研究等の充実を図ることや、学級担任が一人で問題を抱え込まずに、複数による指導体制で多面的に子どもを理解し、解決に当たることが大切です。

これらを踏まえ、義務教育9年間を見据え、学級担任制の良さを生かしつつ、子どもたちの健やかな成長を支える効果的な指導として、小学校段階の高学年による教科担任制は多様な教育効果が期待されます。

【期待される教育効果】

1. 学習指導の充実

- ①教科の専門性に基づいた指導方法の工夫改善
- ②各教員が得意な教科をより専門的に指導
- ③教材研究の深化、教具の創意工夫や作成等の時間確保（理科、家庭科）
 - ・教員のもつ教科の専門性を生かすことができ、指導方法の工夫改善に繋がります。

2. 生徒指導の充実

- ④複数の教員による組織的な指導体制により児童理解が深まる
- ⑤習熟の程度に応じたきめ細やかな指導体制の充実
 - ・子どもの成長を支えるために、学習・生活指導において、学級担任を中心として他の学年の学級担任や担任以外の教員との連携による組織的・協力的な指導が期待できます。
 - ・学級担任との信頼関係を基盤に、複数の教員の指導に触れることで人間関係の広がりや多様な経験を通して、豊かな人間性や社会性の育成が期待できます。

3. 7～9年への円滑な接続

- ⑤音楽、図工、外国語、体育、算数における7～9年生教員の乗り入れ授業による7年生への学習等に対する児童の不安解消
 - ・発達や学びの連続性を確保するために6年から7年への円滑な接続が期待できます。

4. 実施教科

【5. 6年教科担任制】

国語・理科・社会・家庭・*外国語

*外国語については専科教員と英語科（7～9）教員で授業を行います。

【7～9年教員による乗り入れ授業】

英語・音楽・図工・*算数・*体育

*教科については週1時間程度の乗り入れ授業を行います。

5. 教科担任一覧

年 組	国語	書写	社会	理科	音楽	図工	家庭	算数	体育	外国語	道・特・総
5年1組	川邊 ※射場	生野	生野	堤	有馬	川村	平野	担任 ※井口	担任 ※北崎	高岡 神川	担任
5年2組	川邊 ※射場	生野	生野	堤	有馬	川村	平野	担任 ※井口	担任 ※北崎	高岡 佐藤	担任
5年3組	川邊 ※射場	生野	生野	堤	有馬	川村	平野	担任 ※井口	担任 ※北崎	高岡 右田	担任
6年1組	射場	江藤	江藤	平	有馬	川村	平野	担任 ※井口	担任 ※北崎	高岡 佐藤	担任
6年2組	射場	江藤	江藤	平	有馬	川村	平野	担任 ※井口	担任 ※北崎	高岡 佐藤	担任
6年3組	射場	江藤	江藤	平	有馬	川村	平野	担任 ※井口	担任 ※北崎	高岡 右田	担任

※週1回程度の乗り入れにより授業をサポート

は7～9教員による乗り入れ授業